

まちなかがアートに染まる

10/30(土) - 11/28(日)

アートプロジェクト 高崎 2021

連結するストリートアート

高崎アートインキュベーション推進会議は、現代アートイベント「アートプロジェクト高崎」を開催します。このイベントは、今年で7回目。国際的に活躍するアーティストから新進気鋭の若手作家まで、過去最多の33人が高崎に集結します。中心市街地の広場や建物の壁面など31か所に、絵画や立体などの作品を制作・展示します。日常に現代アートが溶け込んだ、普段と違うまちなかをぜひお楽しみください。

問い合わせは、同推進会議事務局 (☎ 322-9195) へ。



アートプロジェクト高崎2021ホームページ▶

【会場案内図】



- ① ペDESTリアンデッキ花壇 ② 高崎オーバ大型ビジョン
- ③ 高崎モンレー北 ④ ペDESTリアンデッキ壁面 ⑤ ペDESTリアンデッキ柱
- ⑥ 旭町ビル ⑦ 慈光通り ⑧ ⑨ 高崎タカシマヤ ⑩ NODEビル ⑪ マカナ ⑫ 清水屋ビル ⑬ 慈光通り歩道パネル
- ⑭ 井上病院 ⑮ 五洋ビル ⑯ アイディーコート ⑰ 連雀町ビル ⑱ レストラン カフェ カーオ ⑲ ⑳ 丸善第一ビル ㉑ エンザビル ㉒ 慈光通り歩道パネル ㉓ ㉔ 金子園 ㉕ 昌美ビル ㉖ 大手前ビル ㉗ アークプラザ隣 ㉘ ALIVEビル ㉙ タブの木広場 ㉚ 飛龍の松前広場 ㉛ 乾櫓前

(9) 高崎市役所 ☎027-321-1111



キール・ハーンさん(イメージ、17)



イシイヨシトさん(イメージ、4)



渡辺おさむさん(イメージ、9)



浅田政志さん(イメージ、18)

高崎で生まれた音楽を世界へ

TAGO STUDIO RECORDS

TAKASAKI



記者会見ではデビュー曲ヒット祈願として贈られただるまを手に記念撮影

新たに音楽レーベルが始動。

TAGO STUDIO TAKASAKI は、音楽レーベル「TAGO STUDIO RECORDS TAKASAKI」を設立しました。

今回号では、同レーベルやデビューするアーティストについて紹介します。問い合わせは、同スタジオ (☎ 395-0044) へ。

記者会見の様子が動画で見られます



今年で7周年を迎えた TAGO STUDIO TAKASAKI は、市営のプロ専用レコーディングスタジオです。ジャズやロックなどさまざまなジャンルのミュージシャンがレコーディングを行い、250 作品以上の高崎サウンドを世界に発信。音楽イベント「TAGO STUDIO TAKASAKI MUSIC FESTIVAL」を開催し、本市を音楽で盛り上げてきました。

同スタジオは、高崎で生まれる音楽を世界に向けてさらに発信するため、新たに音楽レーベル「TAGO STUDIO RECORDS TAKASAKI」を設立。県内で活躍するアマチュアミュージシャンの楽曲制作やレコーディングなどを支援し、育成からデビューまでを全面

的に後押しします。配信した曲などの収益の一部は、地域の子どものために楽器の購入などに活用。地域社会への貢献やブランド力の向上を目指します。

新レーベルの設立を記者会見で発表

10月4日、新レーベル設立の記者会見を、高崎芸術劇場スタジオシアターで行いました。同スタジオ運営責任者の多胡邦夫さんは「原石を磨いてプロとして世に出し、その音楽で地域の皆さんを幸せにしていきたい」と語り、富岡市長は「高崎サウンドからトップミュージシャンを生み出す夢に確実に一歩近づいた」と期待を寄せました。同レーベルからデビューする KIE Andersonさんはデビュー曲を披露しました。

デビューアーティスト第一弾 KIE Anderson

TAGO STUDIO RECORDS TAKASAKIからデビューするアーティストの第一弾は、本県出身で市内在住のシンガー・ソングライター、KIE Andersonさんです。県内を中心に活動し、2019年のTAGO STUDIO TAKASAKI MUSIC FESTIVALで最優秀賞を獲得。今回、シングル曲「ピンクレモネード」でデビューしました。同曲は主な音楽配信サービスで配信しています。

同スタジオのYouTube公式チャンネルで「ピンクレモネード」のミュージックビデオが見られます▶



KIE Andersonさん